

学校教育目標

夢・命・絆

夢 に向かっていく生徒

命 を大切にする生徒

絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度

学校だより No. 12

令和6年 10月9日

市川市立第二中学校

校長 杉山 哲

ホームページ [https:// www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/](https://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/)

第2回学校運営協議会

9月25日(水)、第2回学校運営協議会が行われました。今回の主な議題は「学校評価について」です。7月に行った、学校評価の保護者アンケートの結果を、生徒アンケートの結果と併せて「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校」「二中の取組」に該当する項目ごとにお示しし、学校としての分析と、これを踏まえた学校運営改善の方向性を説明して、ご意見を伺いました。

委員の皆様からは、「学生向けビジネス手帳の導入については、生徒・保護者とも肯定的な回答が半数に満たないので、中学生には使いこなすのが難しいのではないかと思ったが、実際に手に取ってみると、使いやすいそうなので、活用が進むような工夫に努めてほしい」「生徒アンケートでの自己肯定感や自己有用感を示す値が上昇しており、全国学力学習状況調査のアンケートでも『自分に良いところがあると思う』に肯定的な回答をして生徒の割合が全国や県に比べて高いことは評価すべきである」「ローテーション日課によってできた時間を、生徒は有意義に活用しているようなので、推進してよいと思う」などのご意見をいただきました。いただいたご意見を生かし、今後ともより良い学校運営に努めてまいります。



二中フェスティバル

9月27日(金)、二中フェスティバルが開催されました。3年目を迎える二中フェスをさらに進化させたい!…意欲をもって集まってきた実行委員と生徒会本部役員が中心となって準備を重ね、自分たちの手で作り上げてきた大きな意義のある行事です。

第1部は「ブース体験」と校舎内全域を使った新企画「NAZO解き」。体育館は運動ブース、校舎内には写真撮影、カラオケ、射的、神社、迷路、クイズetc…それぞれに工夫を凝らしたブースがたくさんあって、どこも大盛況。みんなで絵を描いたり名言を作るコーナーや、「アンブレラスカイ」「先生vs生徒」など今までの人気企画が進化して登場したりと、よく考えられた企画が盛りだくさんで、楽しみは尽きません。

あっという間に再び体育館に集まる時間となり、第2部の開始。「二中生全員で楽しむように」と今年から登場した新企画、「全校レク」です。まずは「須和田二丁目ミニマラソン」。各学年と先生方の中から厳選されたメンバーが、全校生徒が見守る中、ステージで各教科にちなんだ「お題」をクリアしながら、体育館をリレー形式で周回するという、とてもよく考えられた企画。パワーポイントやスポットライトを駆使した演出も効果抜群で、めっちゃくちゃ盛り上がっていました。

続いては各学年に分かれて、全員参加のレク。1年生は指定された教室に行って写真との違いを見つける「間違探し」、2年生は指定の教室に隠された様々な「顔」を探す「顔探し」、3年生は指定されたエリア内に隠れた「星」と3年生の先生方を見つける「かくれんぼ」…どの学年もみんなで協力し、楽しみながらも真剣に高得点を目指す生徒たち。これもとてもいい企画でした。

給食を挟んで、第3部は「ステージ発表」。まずはダンスパフォーマンスの各グループが魅せます。キレのいい動き、見事なシンクロ、アクロバティックな動き、そして某先生も参加の素晴らしい(?)踊り…最高でした。お次は有志バンドが次々登場。馬の被り物をした謎の3人組や、見事なピアノとドラムのユニット…それぞれに飛び入り参加の追加メンバーも加わり、ハイレベルな演奏や歌声を披露します。観客を巻き込んだの大盛り上がりあり、思わず引き込まれてしまうものあり。先生方もちょいちょい出演して、その度みんな大喜び。白百合学級と応援の先生方による「ホワイトリリーバンド」も、日々の練習の成果を発揮し、見事な演奏を披露してくれました。大トリはやっぱり吹奏楽部。圧巻の演奏で締めくくってくれました。特に最後の「となりのトトロ」の組曲は完成度が高く、会場全体がアニメの世界に引き込まれました。

今年も二中フェスティバルは、生徒の自発的・自治的な活動の場として、とても有意義な行事になりました。活動に携わった全てのみなさん、大成功おめでとうございます。お疲れ様でした!

学校生活の様子・総体の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

